

## 前例のない時代に見る 将来へのビジョン

最初の自動車メーカーを設立したアレクサンダー・ウィントン氏が、1890年代に体験した自身の嘲笑われた経験を、サタデー・イブニング・ポスト誌に以前寄稿していました。その記事によると、車がいつの日か馬を追い越して、主要な交通手段となるというウィントン氏の「クレイジーなアイデア」を話したところ、彼の銀行員は彼を批判し、そのような話をやめるように促したとのことでした。

それから数年後、ウィントン氏は最初の自動車の製造と販売に成功しました。今となっては誰もが自動車の価値と重要性を疑うことはありませんが、そのようなことが想像できない時代もあったのです。感謝なことに、ウィントン氏と彼の周りの多くの人々が「馬なし馬車」が可能であると信じ続けたからこそ、このことが実現されたのです。

わたしは、ウィントン氏などの発明家や革新者（イノベーター）のような特定の人々に、将来への明確なビジョンを与えるのは神であると思っています。レオナルド・ダ・ヴィンチ、ニコラウス・コペルニクス、ガリレオ・ガリレイ、アイザック・ニュートン、トーマス・エジソン、ニコラ・テスラ。このような人々の先見性やビジョンがなければ、私たちは今ごろどのような生活をしていただでしょうか？ジョージ・ワシントン・カーバー、アレクサンダー・グラハム・ベル、ヨハネス・グーテンベルク、ルドルフ・ディーゼル、マイケル・ファラデーが居なければ、どうなっていたでしょうか？

過去に前例のない時代が、そこから想像もできないような、何世紀にもわたり人類に利益をもたらすことができるほどの発展を生み出させたのです。もしかすると、あなたが今いる業界でも、知恵と知見のある個人やグル

ープによって劇的な変化や改善がもたらされたということがあるかもしれません。

ですが、今まで語られたこのビジョンは発明や革新（イノベーション）に限られたものではありません。旧約聖書では、将来についての非常に具体的なビジョンを受け取った預言者であるダニエルについて記されています。彼の名前にちなんで名付けられたダニエル書には、こう記してあります。「終わりの日にあなたの民に起こることを悟らせるために来たのだ。なお、その日についての幻（Vision）があるのだが。（ダニエル書 10:14）」と、神はダニエルに語っているのです。

ダニエルだけでなく、イザヤ、エレミヤ、エリヤ、エリシャ、ミカ、アモス、ホセア、マラキを含む他の預言者たちも神から与えられた未来や将来についてのビジョンを語っており、これらも旧約聖書に記されています。何世紀にもわたって預言者たちを通し語られた神からのメッセージが、人々に希望をもたらし、神を信じる信仰者たちに素晴らしい偉業を行うモチベーションを与え、この宇宙の創造主である神に対する新たな理解を私たち人類にもたらす助けとなったのです。

預言者イザヤは、次のように述べました。「ウジヤ王が死んだ年に、私は、高くあげられた王座に座しておられる主を見た。そのすそは神殿に満ち…「ああ。私は、もうだめだ。私はくちびるの汚れた者で、くちびるの汚れた民の間に住んでいる。しかも万軍の主である王を、この目で見ただから。」（イザヤ書 6:1-5)」。イザヤは自分が全く価値のない者であるように感じていましたが、それでも彼は神が自身を特別な役割に召しておられることに気づいたのです。「だれを遣わそう。だれが、われわれのために行くだろう」と神がお聞きになられたとき、「ここに、私がおります。私を遣わしてください。」（イザヤ書 6:8）とイザヤは応答したのです。

イザヤがこのビジョンを神から授かった時、彼自身とても普通とは言えないような時代に生きていました。私たちもまさに今、前例が

無く、普通とは言えない時代に生きているのではないのでしょうか？このような時だからこそ、神から与えられた将来に対するビジョンをすぐに却下することのないようにしましょう。新しいトレンドを無視することは、あなたのビジネスの将来に対して害を与える可能性もあります。

預言書の他の箇所でも、神はイザヤに次のように告げています。「先の事どもを思い出すな。昔の事どもを考えるな。見よ。わたしは新しい事をする。今、もうそれが起ころうとしている。あなたがたは、それを知らないのか。確かに、わたしは荒野に道を、荒地に川を設ける。(イザヤ 43:18-19)」神があなたの人生や仕事において、新しいことを始められようとしていることを見る準備ができていますか？今以上に輝かしい未来につながるための、どのようなビジョンを神はあなたに与えようとしているのでしょうか？

## もっと深めるために：

1. 「ビジョン」と聞いたとき、あなたはどうか定義しますか？ビジョンを授かった人と言えば、誰が思い浮かぶのでしょうか？すぐに思い浮かんだ例をいくつか挙げてください。

2. 将来や未来に対する特別なビジョンを授かるためには何が必要だと思いますか？そのようなビジョンは最終的に神から与えられるものだと思いますか？または、先見の明を持つ人（ビジョナリー）と、信心深いビジョンを授かる人とで何か違いがあるのでしょうか？なぜそう思うか、またはそう思わないか述べてください。

3. あなたが不確かな将来や未来について考えるとき、希望があったり楽観的に捉えることができますか？または、不安や恐れに満ちているのでしょうか？あなたの答えを説明してください。

4. あなたのキャリアやビジネスについて考えるとき、特にこの混とんとした、混乱だらけの2020年を体験した中で、どのようなビジョンを抱くことが最も役立つのでしょうか？あなたがビジョンを抱いて前進するために、神にどのように働きかけていただく必要があるのでしょうか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：箴言 3:5-6; イザヤ 41:10,18-19, 42:9, 48:21, 49:10; エレミヤ 1:4-10; 第二コリ 5:17

英語版 Monday's Mana は[こちら](#)

この発行はリック・ボックス氏によって書かれた物です。月曜日のマナ®はCBMCより毎週発行しているメールマガジンであり「ビジネスとマーケットプレイスをキリストに」の世界的働きで、利益を求める活動では無く、超教派で、1930年に創立され、各業界で働いている従業員、又、経営者ヘイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。

©2021 年-この発行の全ての権利はブラジル CBMC・日本 CBMC にあります。